

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001088
事業所名	グループホーム フレンズハウス大塩

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	利用者と一緒に近所へ散歩に出かける際は、地域の人にこちらから積極的に挨拶をするように努めている。その結果、近所の人から雰囲気の良い明るいホームとの評価をされ、近隣から入居に繋がった利用者がある。また、今年度も新しい中学校より職場体験の依頼があり、地域交流の輪を広げている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	毎年、会議の年間計画を立てて、定期的に実施している。民生委員、地域住民、いきいき支援センター職員の参加協力を得て、自治会の行事や催し物の日程や、また他のグループホームの取組みなどを教えてもらい情報交換の場となっている。今年度は利用者の外出支援やレクリエーション活動に力を入れており、その現状を報告している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市が主催するキャリアアップや労務管理などの研修へ積極的に参加をし、職員一人ひとりのスキルアップに努めている。また、中川区事業者会議に出向き、他事業所や区の職員との情報交換を密に行いサービスの質の向上に繋げている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族をホームに招待をして、利用者と一緒に創作ちらし寿司を作り、交流を兼ねた食事会を行った。初めての試みであったが、家族や利用者からとても楽しい時間で良かったと好評であった。今後も年に1度の開催で、継続して行っていく予定である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。